

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>令和元年四国中央市教育委員会第11回定例会会議録</p>
日 時	令和元年11月22日（金） 午後 1 時30分～
場 所	四国中央市庁 4 階 401会議室
委員定数	5 名
出席委員	教育長 東 誠、委員 篠原 祥子、委員 篠原 理、 委員 石川 卓、委員 星川 光代
欠席委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	<p>参与 眞鍋 葵            教育管理部長 石川 正広、教育指導部長 古川 拓延、            教育総務課長 森実 啓典、学校教育課長 品川 弘樹、            生涯学習課長 窪田 壮哲、文化・スポーツ振興課長 大西 緑、            教育総務課長補佐 鈴木 崇士、教育総務課係長 井川 季代、            教育総務課 松林 永子、教育総務課 戸田 浩史</p>
傍聴人	なし
日 程	<p>開会宣言            教育長挨拶</p> <p>日程第 1 令和元年第10回定例会の承認            日程第 2 令和元年第11回定例会会議録署名人の指名            日程第 3 諸般の報告                教育長より諸般の報告                教育委員会各課長より事務報告            日程第 4 議事                議案第42号 四国中央市郷土資料館条例の一部を改正する条例の施行期                              日を決める規則について            日程第 5 その他</p>
会議の概要	<p>閉会宣言</p>
事務局	<p><b>開会</b>            午後 1 時30分 定刻になったので、令和元年第11回定例会を開会する。            なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いする。</p>
東教育長	<p><b>教育長挨拶</b>            急に冬めいてきたが、考えるとあとひと月余りで今年も終わりである。当たり前だが、人の思いに関係なく年月はどんどん過ぎていくことを感じる。教育委員の皆様には、今月は、学校人権・同和教育をはじめ、ICTを活用したスマートスクール、中学校の教科学習の授業実践交流会等、多岐の分野にわたる研究会・研修会にご出席をいただきお礼申し上げます。来週は、小学</p>

# 四国中央市教育委員会会議録

事務局	<p>校の親善音楽会が開催されるが、ご都合がつくようであればよろしく願います。10月、11月は、様々な行事や研究会等を通して子どもたちの成長が見える月で、学校の教育活動の成果が実感できる月でもある。教育委員の皆様も何かお気づきのことがあればお聞かせいただきたい。また、取り分け先般の視察研修は大変お世話になった。これについては、後ほど報告させていただく。</p> <p>これよりの議事進行については、教育長に願います。</p>
東教育長	<p><b>会議録承認</b> 会議録の承認について諮る。令和元年第10回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>令和元年第10回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
東教育長	<p>令和元年第10回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
東教育長	<p>承認の旨確認し、令和元年第10回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
東教育長	<p><b>会議録署名委員の指名</b> 令和元年第11回定例会会議録署名人に、篠原祥子委員、星川光代委員を指名する。</p>
東教育長	<p><b>報告事項</b> 11月11日から13日の教育委員視察研修について報告させていただく。 第1日目は、研究授業の公開が9時10分からであったので、大変朝早く出発していただいた。訪問した尾道市立土堂小学校は、尾道らしい地形の斜面に建てられており、坂道と学校にはやや急な正門への階段をやっと上りついた所に学校があった。歴史と風格のある校舎で、児童の約7割が、学校選択制により校区外部、尾道市内から通学しているということであった。この学校訪問の目的の1つが、土堂小学校が平成17年度に指定を受けているコミュニティ・スクール事業についてだったが、私には現在本市で取り組みを始めた内容とは大きく違っていると感じた。土堂小学校においての学校運営協議会は、学校に対してミッションステートメントを建議する、つまり、学校の今年のミッション・目標を示し成果をチェックするという立場であった。10数年のコミュニティ・スクールの歴史がある中、学校はその流れに沿って学校の課題等も示し助言を得ながら粛々と経営を行っている。それにより、学校運営協議会の運営や内容に関して時間を費やしたり労力を割いたりはないようであった。それよりも驚いたのは、文部科学省と尾道市の研究指定を受けている中で、学力向上において基礎的・基本的な知識・技能を習得させるために、木曜日と金曜日に1単位時間のモジュール授業を取り入れ、その時間には算数、国語、英語、その他の教科について徹底して反復練習をさせていることであった。参観させていただいた授業では、プリントによる計算問題、単位の換算、大きな数、ジングルやフラッシュカード、プリ</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

ントによる外国語、歴史上の人物や理科の実験道具・用語をフラッシュカードに対応してどんどん答えていくことを高速で書いたり読んだりを繰り返し、答え方も立ったり座ったり男女別、列ごとなどで変化をつけICT機器を上手く活用した「スピード・テンポ・タイミング」によって、児童が集中し徹底して反復学習に取り組んでいた。この手法を授業の中で取り入れることはあるが、年間計画を立てきちんと位置付け到達目標を定め継続的に全校でという取り組みは大きな効果があると思った。

2日目は、来年4月当市に「歴史考古博物館高原ミュージアム」を開設するに当たり、魅力ある博物館に向けた取り組みや特色ある展示について実例を探るための研修として、福岡市博物館と九州国立博物館を訪ねさせていただいた。福岡市博物館には、福岡が古くから大陸との交流点として重要な役割を果たし、他の都市には見られない特色ある歴史と伝統の中で数多く生み出された文化遺産が展示されている。例えば、代表される国宝「金印」をはじめとする文化遺産を展示しており、国内外からの来訪者が年間40万人を超える歴史民俗博物館である。建物の広さだけでも100m×100mの1ヘクタールという、あまりにも規模や内容が違い視察の目的に沿った適切な報告はできないところである。しかし、博物館関係者数名の方が大変丁寧に説明をしてくださり展示の仕方、照明、興味の持たせ方、物語性、インパクトなど、親しみやすく誰でも楽しめる施設としての工夫をたくさん感じることができ、時間が経つのも忘れてしまうほどであった。また、バックヤードも見せていただいたが、収蔵庫、展示ケースなど、大きなスケールと環境への配慮を感じた。ただ、課題はどこも同じようにあるようで、築30年が経過し施設・設備の老朽化への対応や毎年削減される予算下での施設の維持・運営、資料保存、展示活動への対応、指定管理者制度等公共施設運営の民営化への対応等をお聞きした。九州国立博物館は、修学旅行生もたくさん来館していた。国と福岡県が連携協力して事業運営を行っているが、まず、建物の大きさと広さとエントランスホールの空間にも圧倒され、平成17年の開館でこれまで1,600万人の来館者という話や、東京、京都、奈良に次ぐ規模ということにも納得した。丁度、「三国志」特別展が行われていたが、2から3世紀頃の出土品の展示に目も心もきょろきょろする感じであった。また、表には見えない収蔵庫のキャパや環境、保存修復施設なども関心をもって見せていただくことができた。

今回、利用者の視点からであったが、展示を楽しむためにどのように見せているのか、来館者を継続させるための特別展や展示以外の展開等、パンフレットの中にあった「先陣の息吹を体感」とか「面白くなければ博物館じゃない」、「学校よりも面白く、教科書よりもわかりやすい」というフレーズとともに施設や展示物が心に残っている。よい研修をさせていただいたことに感謝申し上げます。

続いて、各課から事務報告を求める。

森実教育総務課長

教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。

11/6 ICTを活用したスマートスクール実証実験事業研究大会が西条市で行われ、教育委員の皆様にご参加いただいた。

11/11から13 先ほど教育長よりご報告があったが、教育委員視察研修が尾道市、福岡市にて行われた。

# 四国中央市教育委員会会議録

窪田生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の社会教育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>10月末から11月、12月にかけて各地区、公民館単位で文化祭、公民館祭が順次開催されている。</p> <p>11/6 市就学前人権・同和教育研究大会が東保育園で開催され、85名の参加を得ている。</p> <p>11/7 県人権・同和教育研究大会が開催された。本市からは2本の実践発表を行い、91名の参加を得ている。</p> <p>11/9 四国中央市PTA連合会研究大会及び愛媛県PTA大会を開催している。県内各地から960名余りの参加を得ている。</p> <p>11/14 東予地区人権・同和教育研究協議会が西条市にて開催された。本市からは4本の実践発表を行い、37名の参加を得ている。</p> <p>金生公民館の新築工事状況について、10月末現在で63%の進捗率で、1月末完成、4月オープンに向けて順調に工事が進んでいる。</p>
大西文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>11/7から9 四国中央市文化協会文化祭ということで、菊花展・山草展がしこちゅ～ホールにて開催された。</p> <p>11/16、17 四国中央市民ミュージカル「あした来い来い恋の池」を開催している。1日目は651名、2日目は724名と大勢の方に来場いただいた。</p> <p>11/4 第14回スポーツアドベンチャー IN 四国中央市が伊予三島運動公園体育館にて開催され、459名の参加を得ている。</p> <p>11/12 スポーツ協会イベントの秋満喫健脚ウォーク'19が岡山県にて開催された。</p> <p>各図書館においては、上映会やおはなし会等、ボランティアグループの協力をいただき様々な行事を実施している。</p>
品川学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>11/1 学校人権・同和教育研究大会が市内各会場校にて開催された。</p> <p>11/13 コミュニティ・スクールモデル校活動報告会を四国中央市市民文化ホールにて開催している。約200名の教員と運営協議会のメンバーに参加いただいている。</p> <p>11/20 小中連携授業実践交流会が各地域で実施された。</p> <p>続いて、少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>11/5 県下一斉の児童生徒をまもり育てる日ということで、市内一円にて補導活動が実施された。</p>
東教育長	<p>只今の各報告について、意見質問等がないか問う。</p>
篠原祥子委員	<p>学校ICT環境整備について、今後の計画を伺いたい。</p>
森実教育総務課長	<p>今後の学校ICT環境整備計画について概要を説明する。</p>
篠原祥子委員	<p>教員の意見も聞き、使いやすいICT機器の選定を願う。</p>
森実教育総務課長	<p>お見込みの通りである。加えて、ICT機器等をより活用いただくための</p>

# 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>研修会も実施しているところである。</p> <p>学校ICT環境整備やICTを活用した学習活動の充実については、新学習指導要領の中でも明記されている。先生方も忙しく大変ではあるが、最終的には子どもたちのためになり、延いては先生方の負担軽減にも繋がるとの意識をもっていただけるよう進めているところである。</p> <p>他に意見質問等がないか問う。特にない旨確認し、議事に移る。</p>
東教育長	<p><b>議事</b></p> <p>議案第42号「四国中央市郷土資料館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
大西文化・スポーツ振興課長	<p>議案第42号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>提案理由としては、四国中央市歴史考古博物館高原ミュージアムを令和2年4月11日に供用開始するため、四国中央市郷土資料館条例の一部を改正する条例の施行日を定めるものである。</p>
東教育長	<p>只今の議案第42号の説明に、意見質問等ないか問う。</p> <p>意見質問等ない旨確認し、議案第42号について異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨伝える。</p>
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第42号「四国中央市郷土資料館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>以上で日程に示された議案を終了したことを宣し、続いてその他の案件に移る。</p>
東教育長	<p><b>その他</b></p> <p>その他案件として報告事項等ないか問う。</p> <p>全国学力状況調査の平均正答率の公表を求める要望書への対応について報告させていただく。</p> <p>前回の定例会において説明をさせていただいた方向に基づいて、次のような対応を進めている。1点目は、客観的資料としてより多くの関係者の声を聞くために、学校現場の教職員の意見とPTA役員会等での保護者の意見を取りまとめて本市教育委員会に提出いただくように、各校に協力依頼をしているところである。2点目は、意見聴取だけでなく本市教育委員会の考えをまとめるための荷をかけた形の後ろ盾となる資料を得るために、「四国中央市全国学力・学習状況調査平均正答率数値公表に係る検討委員会」要綱を定め設置することとした。委員としては、有識者、小中学校長、PTA連合会役員、教育委員会外部評価委員、社会教育関係者等を考えている。</p> <p>今後、定例会において随時報告させていただくとともに、客観的資料が挙げられた段階でそれらも参考に教育委員皆様のお考えをお聞かせいただきたいと思う。加えて、その後の検討委員会等の意見を踏まえた内部協議を重ね、今年度中に本市教育委員会の方針を決定したいと考えているのでご理解ご協力をお願いする。</p> <p>意見質問等ないか問う。意見質問等ない旨確認し、その他に報告事項等ないか問う。</p>

# 四国中央市教育委員会会議録

森実教育総務課長	今年度これからの本市教育委員会に係わる行事予定について説明する。 次回定例会の招集を願う発言。
東教育長	次回、教育委員会第12回定例会を令和元年12月24日（火曜日）午後1時30分から、市庁4階401会議室に招集する。 その他に全体を通して意見質問等ないか問う。特に報告意見等ない旨確認する。
東教育長	<b>閉会</b> 午後2時03分、閉会を宣する。  以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。  教育委員会会議録署名人  四国中央市教育委員会 委員  四国中央市教育委員会 委員  会議録作成者 教育総務課 鈴木 崇士